

TYPE-A

『ビジョン』を中心とした宣言



第1期生 自己決断書



一般社会人合同クラス2

貴島 道拓

<キャッチフレーズ>

潜在意識の自己分析の結果、あなたを一言で表現すると…

~いつも悩みながらも、対話を通して、人生を歩む~
冒険的・開放的・寛容なハムスター

記入必須

ビジョンを中心とした
「自己決断」宣言

自分の成し遂げたいこと

もっと価値観に寛容な小さな社会をつくる

<宣言内容>

今の社会は、出る杭は打たれ、失敗すれば笑われて、同調圧力がまだ強い社会だと思ふ。そんな社会から、日常的に1人1人の価値観を受け入れ、否定のない、寛容な社会に変わると、もっと1人1人の人生が歩みやすくなると思ふ。対話と多様性を軸に、もっと価値観に寛容な小さな社会をつくり、誰もが自分の人生を歩みやすい未来にする。

記入必須

<マインド>

自分の中心に置く考え(自分との約束)

関わる人の道(価値観)を拓く

自分は大学時代に、初めて多様な人達と対話する場に出会い、自分の道が拓けた。

今度は、かつての自分のように悩んだり、挑戦をしたい人の道を拓く。そんな名前のような人でありたい。

記入必須

<アクション>

これから自分が行動に移すこと

自分の大きな一歩を踏み出す

【大きな一歩】

- 22年3月|人生一の大規模企画の挑戦
- 22年4月|一般社団法人の設立
- 22年5月|一泊二日の自主企画の実施

【日々の一歩】

- 毎日10分、3ヶ月毎に2時間
日々の行動と自己決断書を振り返る